

無線通信補助設備概要表

項		目				
方 式	・専用 ・共用 (・警察用 ・携帯電話用 ・その他 ())					
周波数帯域	(MHZ)					
設 置 方 法	・漏洩同軸ケーブル方式 ・漏洩同軸ケーブルと空中線方式 ・空中線方式					
無線機接続 端子位置	保護箱 (有・無) 保護箱の大きさ(cm) () × () × () 許容入力(設計値) (W) (連続)					
	消 防 用	端子設置場所	設置 個数	そ の 他	端子設置場所	設 置 個 数
増 幅 器	・有 ・無 設置場所 () 型名 (), 利得 (db)					
混 合 器 共 同 器	・有 ・無 型名 (), 挿入損失 (db) 設置場所 (), 入力端子数 ()					
分 配 器	・有 ・無 型名 (), 挿入損失 (db) 設置場所 (), 設置個数 ()					
同 軸 ケ ー ブ ル	使用長 (m), 敷設場所 () 型名 (), 伝送損失 標準 (db /km) 施工方法 ・電線管工事 ・露出工事 耐熱措置の方法 ()					
空 中 線	型名 (), 設置場所 (個), 利得 (db) 電圧定在波比 () MHZ にて ()					
漏洩同軸 ケ ー ブ ル	使用長 (m), 設置箇所 (個), 型名 () 耐熱措置の方法 () 結合損失 標準 (db /km), 伝送損失 (db /km)					
そ の 他	製造会社名 () 漏洩同軸ケーブル (), 空中線 (), 分配器等 (), 増幅器 () 工事業者 (), 工事業者連絡電話 ()					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。
2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。